

福岡都市圏広域行政事業組合

平成27年度

流域連携基金事業 実施レポート

交流推進

森林保全支援

地域振興支援

環境対策支援



山田堰(朝倉市)

流域連携基金
キャラクター
「ちっこりん」



福岡都市圏の水道水の
約3分の1は筑後川の水です

ごあいさつ

福岡市・筑紫地域・糟屋地域・宗像地域・糸島市を圏域とする福岡都市圏の17市町で設立した福岡都市圏広域行政事業組合は、圏域に共通する行政課題に対応するため、様々な事業を共同で実施しています。

福岡都市圏には、現在約250万人が暮らしていますが、私達の生活に欠かせない水道水の約3分の1は、筑後川から取水した水です。

このため、当事業組合では、筑後川流域の住民の皆さんと交流・連携し、相互理解を深めることを目的に、平成17年4月に「流域連携基金」を設置し、交流推進事業や地域振興・森林保全・環境保全を支援する事業を行っています。平成27年度からは、若者の事業への参加促進など、新たな取り組みを進めています。

福岡都市圏の住民の皆様には、これからも筑後川への「感謝」の気持ちを忘れずに、水を大切に使用していただくとともに、森や川を守り育てる活動に積極的に関わっていただくことを期待しております。

今後とも、筑後川の水源地域・流域との交流・連携を積極的に進めてまいりますので、皆様方のご理解となお一層のご協力を賜りますようお願いいたします。



福岡都市圏広域行政事業組合
管理者
高島 宗一郎

平成28年3月

目次

交流推進事業

- 福岡都市圏「水」キャンペーン2015
- ありがとう「水」ふれあい交流会 …… 2
- 街頭キャンペーン …… 3~4
- かつぱリング事業 …… 5~8
- 筑後川のめぐみフェスティバル …… 9~10
- 水源地「うきは」体験事業 …… 11
- 家族で満喫！水源地「椿ヶ鼻」 …… 12
- 200海里の森づくり植樹交流会 …… 13
- 有明海クリーンアップ作戦 …… 13
- 水郷ひたの森づくり …… 14
- 筑後川河川美化「ノーポイ」運動 …… 14

森林保全支援事業

水源林整備促進支援事業 …… 15

地域振興支援事業

- 小学生自然体験事業
「自然とふれあおうin朝倉」 …… 15
- 水源地「大山」体験事業 …… 16
- 水源地域公共研修施設利用促進事業 …… 16

環境対策支援事業

- 環境対策支援補助金交付団体 …… 17
- 流域連携基金審議会 …… 18
- 流域連携基金条例・条例施行規則 …… 18
- 流域連携基金イメージソング …… 裏表紙
- 平成27年度流域連携基金事業実施場所 …… 裏表紙
- 福岡都市圏広域行政事業組合構成 編集・発行 …… 裏表紙

福岡都市圏「水」キャンペーン2015

ありがとう「水」ふれあい交流会

- 実施日 平成27年8月18日(火)
- 実施場所 福岡タワー、海水淡水化センター 他

熊本県小国町(39名)と福岡都市圏(39名)の小学5・6年生が、福岡タワーや海水淡水化センター(まみずピア)、マリンワールド海の中道での交流会やクイズ大会、施設見学を通して、水の大切さを学びながら交流を深めました。

参加者の声

小国町

新しい友だちが出来てうれしかったです。ちっこりと手をつないで写真が取れたからうれしかったです。福岡の人は、小国にある杖立川ともつながっている筑後川から水を利用していることを初めて知りました。

都市圏

自分たちが使っている水は、安全に使える(飲める)まで、たくさんの時間・手間がかかっているだけでなく、筑後川から3分の1ももらっていることに驚きました。感謝し大切に使うのであればいいと思いました。

保護者の声

小国町

この行事参加をきっかけに、夫が子に「松原ダムは、地元にも、他のたくさんの人たちにもとても大切なものなのだ」と話していました。伝えていくこと、知ることはとても大切なことだと思います。

都市圏

水の勉強をしただけでなく、小国町のお友だちと交流が出来て、小国町の素敵なところを学んできたようです。



福岡タワー 手作り名刺交換会の後、小国町や福岡都市圏・筑後川に関する班別クイズ大会を行いました。班ごとに展望室から福岡都市圏を俯瞰しました。



まみずピア 海水淡水化の仕組みを学んだ後、施設を見学しました。「海水淡水化水」と「水道水」の飲み比べです。



マリンワールド 楽しみにしていたイルカ・アシカショーや、施設内を見学しました。



福岡都市圏「水」キャンペーン2015

街頭キャンペーン

- 実施日 平成27年7月31日(金)、8月3日(月)、4日(火)、7日(金)
- 実施場所 福岡都市圏各市町



福岡都市圏の各市町では「水の週間」にあわせ、市・町長をはじめ職員294名が住民に福岡都市圏「水」キャンペーン2015のチラシと有明海産「福岡のり」を配布しながら、「水をたいせつに」の呼びかけを行いました。(都市圏全体で20,000部配布)



古賀市
実施日/平成27年8月4日
実施場所/サンリブ古賀店、ルミエール古賀店、イオンスーパーセンター古賀店、JR古賀駅
実施者/市長、建設産業部長、市民部長、保健福祉部長、水道課長、一部事務組合事務局長



宇美町
実施日/平成27年8月3日
実施場所/宇美町役場庁舎、JR宇美駅
実施者/町長、副町長、上下水道課長



粕屋町
実施日/平成27年8月3日
実施場所/イオン福岡店
実施者/町長、副町長、都市政策部長、上下水道課長



福岡市
実施日/平成27年8月3日
実施場所/JR博多駅 博多口 筑紫口
実施者/福岡市副市長、九州地方整備局企画部長・河川部長、福岡県水資源対策長、福岡地区水道企業団企業長、福岡市水道事業管理者、水道サービス公社理事長



志免町
実施日/平成27年8月3日
実施場所/ジョイント志免店、ザ・ビッグ福岡空港東店、ハローテ志免店、マミーズ志免店、イオン福岡東店、マルキョウ志免店
実施者/町長、課長、課長補佐、新規採用職員



須恵町
実施日/平成27年8月3日
実施場所/JR須恵中央駅、トレードマート須恵店
実施者/町長、副町長、理事(事業統括)、上下水道課長



新宮町
実施日/平成27年8月3日
実施場所/JR新宮中央駅、JR福工大前駅
実施者/町長、副町長、上下水道課長



筑紫野市・山神水道企業団
実施日/平成27年8月3日
実施場所/JR二日市駅、西鉄二日市駅、西鉄朝倉街道駅、JR原田駅
実施者/市長、環境経済部長、工務課長、上下水道料金総務課長、事務局次長兼総務課長、事務局次長兼工務課長、総務課長補佐



春日市
実施日/平成27年8月3日
実施場所/西鉄春日原駅、JR春日駅
実施者/市長、総務部長、下水道課長、行政管理課長



大野城市
実施日/平成27年8月7日
実施場所/イオン大野城
実施者/市長、上下水道局長



篠栗町
実施日/平成27年8月3日
実施場所/JR篠栗駅
実施者/町長、課長



久山町
実施日/平成27年8月3日
実施場所/トリアス久山
実施者/副町長、上下水道課長



太宰府市
実施日/平成27年8月3日
実施場所/ルミエール太宰府店、西鉄五条駅、西鉄都府楼前駅
実施者/市長、上下水道部長、上下水道課長、施設課長



那珂川町
実施日/平成27年7月31日
実施場所/JR博多南駅、サニー那珂川中原店、エフコー那珂川店
実施者/町長、総務部長、経営企画課長



春日那珂川水道企業団
実施日/平成27年7月31日、8月3日
実施場所/JR博多南駅、西鉄春日原駅、JR春日駅
実施者/企業長(春日市長)、局長、浄水課長、総務課長、料金課長、施設課長



宗像地区事務組合(福津市)
実施日/平成27年8月3日
実施場所/ふれあい広場ふくま
実施者/福津市副市長、事務局長



宗像地区事務組合(宗像市)
実施日/平成27年8月3日
実施場所/道の駅むなかた
実施者/宗像市副市長、次長兼総務課長、営業課長、施設課長



糸島市
実施日/平成27年8月3日
実施場所/イオンスーパーセンター志摩店、JR筑前前原駅、JR波多江駅
実施者/市長、上下水道部長、水道課長、下水道課長、業務課長、水道課長補佐、下水道課長補佐、業務課長補佐

かっぱリング事業(筑紫地域)

日田市大山町・大野城市かっぱリング交流キャンプ

■実施日 平成27年7月19日(日)~20日(月・祝)
■実施場所 海の中道青少年の家、まみずピアほか
■参加者 大野城市37名 日田市大山町27名
日田市大山町と大野城市の小学生(4~6年生)が海の中道青少年海の家において野外調理やレクリエーションを楽しみながら交流を行いました。また、まみずピアでは福岡都市圏の水事情や筑後川流域への感謝、相互理解の重要性について学びました。

福岡都市圏

大野城市 大野南小学校 6年 諫山 奈々美さん
まみずピアで、福岡都市圏の水は3分の1を筑後川に頼っていること、水は私にとって貴重なものだとことを学ぶことが出来ました。だから、筑後川に感謝しないと改められました。

筑後川流域

日田市大山町 大山小学校 6年 河津 仁子さん
かっぱリング交流キャンプで楽しかったこと、学んだことがあります。楽しかったことは野外調理とレクリエーションです。学んだことは、まみずピアに行って海水を真水にするのにとても大きな機械を使っているのびびっくりしました。私が住んでいる大山町は、山から水がどんどん出てきて、海水を真水にする必要はないけど、大山町に流れている大山川の水は大野城市で使われているので、汚くならないように気をつけようと思いました。

参加者の声

担当者の声



大野城市 上下水道局浄水課 黒木 敦也さん

初日は一時雷雨に見舞われ一部プログラムの変更を余儀なくされましたが、終わってみれば子どもたちも楽しく水の大切さを学び、親睦を深め、思い出に残る地域間交流が出来たと思います。最後に今回の交流事業にご協力いただいた皆様に感謝申し上げます。



かっぱリング事業(宗像地域)

勝浦小学校・姫治小学校かっぱリングin姫治



■実施日 平成27年7月28日(火)
■実施場所 うきは市立姫治小学校
■参加者 うきは市姫治小学校10名 福津市勝浦小学校21名 ボランティアスタッフ45名 計76名
福津市立勝浦小学校とうきは市立姫治小学校の子どもたちが、森林セラピーや川遊びなどの自然体験活動を通して、清らかな水とそれを育む森の大切さを学び交流しました。

参加者の声

筑後川流域

うきは市 姫治小学校 3年 立石 桜弓さん
さいしょは、友達とはできるかなと思ってふあんだっけと、友だちができてよかったです。森林セラピーはいっぱいあるってわからないことがいっぱい分かりました。楽しかったです。

筑後川流域

うきは市 姫治小学校 6年 馬場 拓之介さん
今日、勝浦小学校のみなさんと交流して、最初はとてはずかしくて、仲良くなれるかわからなかったけど、森林セラピーや昼ご飯や川遊びのときに、ちよつとはなせて、仲良くなれました。今日は、ほんとうにいい思い出になりました。

福岡都市圏

福津市 勝浦小学校 5年 花田 心那さん
私はひめはる小学校にはじめてきたけどみんなしんせつしてくれたりグループで協力できたのでよかったです。川あそびでは初めてで海しか入ったことがなかったけど川にも入って海とはちがう自ぜんがあじわえたので良かったです。森林もいろいろな音がひびいたりして勝浦とはちがうような自ぜんを体験できたので良かったです。そして、はじめは仲よくなれるか心配だったけどいろいろな人と会話できたのでとてもたのしかったです。

福岡都市圏

福津市 勝浦小学校 5年 切通 明日香さん
自然がいっぱいでとくに高いところからみた、つづらな田がきれいでした。そして、姫治小の人と少し話せたのでよかったです。姫治小の近くにある川や自然をこれからもいっぱいのことしてつづりたいです。とてもきれいでした。

担当者の声

森林セラピーでは、五感で自然を感じ、子どもたちはいつの間にか一緒に笑い合っていました。小雨の降る中でしたが、冷たい川にも飛び込んで、すっかり打ち解けあっていました。
宗像地区事務組合 総務課 高嶋 真由美さん



かっぱリング事業(宗像地域)

かっぱリング in むなかた

■実施日 平成27年5月5日(火・祝)
■実施場所 宗像ユリックス
■参加者 久留米市他 106名 宗像市他 120名 計226名

宗像地域と久留米市の子どもたちが、宗像市にて交流。お互いのステージを披露しあい交流を深めました。流域連携基金テーマソング「筑後川にて」を一緒に歌い踊ることにより、水の恵み、筑後川の恵みの大切さを学びました。

参加者の声

筑後川流域

久留米児童合唱団 山本 佳奈さん
宗像リズムダンスの方々とかっぱリングを通じて久留米市と宗像市の両方で交流することができ、とても貴重な経験になりました。今まで「水」のつながりを意識することがなかったで、この交流で初めて感じる事ができました。これからもこのような「かっぱリング」が各地で広がっていけばいいなと思いました。ありがとうございました

福岡都市圏

リズムダンス教室 板谷 知美さん
はなれていてなかなか会えないのでこの交流を通して仲よくできたのですごく楽しかったです。また、合唱団の人達はとても笑顔でがんばっていたので私も笑顔で負けないようにがんばりたいと思います!!

担当者の声

満員の観客の前で、すばらしい歌声とダンスを披露しました。プログラムの中に、「かっぱリング」の説明コーナーがあり、劇団員がかっぱの着ぐるみを着て、わかりやすく説明してくれました。

宗像地区事務組合 総務課 高嶋 真由美さん



「かっぱリング」とは?

福岡市を除く福岡都市圏の地域を4つの地域(筑紫地域、糟屋地域、宗像地域、糸島市)に分け、文化やスポーツ、水源地域での植樹などを通じて、筑後川流域と福岡都市圏の地域又は自治体単位で行う住民同士の交流事業(福岡都市圏筑後川流域交流推進事業)を「かっぱリング」と呼んでいます。

「かっぱリング」の由来

「かっぱ」で代表される筑後川と交流の輪(リング)を広げ、筑後川流域と福岡都市圏市町の「カップリング」(2つのものの組合せ)を進めるという意味を込めて「かっぱリング」と名付けました。



かっぱリング事業(糟屋地域)

第18回糟屋地区中学生地域交流サッカー新人大会(18th Liga de Animo)

- 実施日 平成27年8月29日(土)、30日(日)
- 実施場所 糟屋地区7会場(古賀東中・志免中・新宮中・糟屋中・篠栗北中・宇美南中・久山中)
- 参加者 42チーム 約1,200名 筑後川流域7チーム 糸島市4チーム 宗像地区4チーム 筑紫地区3チーム 福岡市7チーム 佐賀県他2チーム 糟屋地区15チーム

日頃、交流の少ない筑後川流域と福岡都市圏の中学生サッカーチームが、「水」を通じた「かっぱリング事業」で交流を深め、青少年の技術力向上と健全な心身の育成を図るため、糟屋地区の中学校7会場にそれぞれ別れて、交流サッカー大会リーグ戦を開催しました。また、開会式では福岡都市圏の水の約3割は筑後川に頼っていることなどの説明を行いました。

参加者の声

筑後川流域

三国中学校 遠目塚 崇人さん
この大会で、水の大切さを学びました。筑後川があるおかげで、僕たちが生活できているし、サッカーの面でも普段交流することのできない中学校と交流できたからです。この2日間で、自分の課題とチームの課題が分かったので、これからの練習につなげていきたいと思います。そして、新人戦で良い結果を残したいと思います。かっぱリング大会でとても良い経験ができました。

筑後川流域

三国中学校 廣川 駿太さん
ほくはこの大会を終えて、筑後川のおかげで大会ができることに感謝したいと思いました。ふだん試合ができなような強いチームと交流することができました。結果は2位と良い方でしたが、試合内容では、チームにも個人にも課題がたくさんありました。これからは、課題が解決できるように、チームでまとまり、ひとりひとりが高め合って、強くなっていきたいです。

福岡都市圏

古賀東中学校 村田 憧さん
かっぱリング大会を通して、サッカーの技術を高めるためには日頃の練習が大切であることだけでなく、水の大切さも知ることができました。というのも、なぜこの大会はこのような名前なのかなと調べたからです。すると、福岡都市圏の水の3分の1を筑後川に頼っている事を知り、びっくりしました。節水も合って、強くなっていきたいと思います。

福岡都市圏

古賀東中学校 仲摩 克彦さん
初めてユニフォームで参加した大会。僕は、初めてユニフォームをもらいました。2年生ばかりのチームとの試合は、相手がすごく強くてビックリしました。自分ができなかったプレーをしっかりと練習しなければと思いました。また大会中、水分を取らなかつたら熱中症になるような暑さでした。体を冷やし、体力も回復してくれる水の大切さを感じたこの大会は、とても良い経験になりました。

担当者の声



古賀市 建設産業部 水道課 渋谷 俊二さん

今年は初日に小雨が降ったせいか比較的、涼しさを感じる中での開催になりました。2日間にわたる激戦の中、「水」を通じ筑後川流域と糟屋地区の両チームとの交流が深まり、子ども達が日頃使っている水の3分の1が筑後川の水であり、水の大切さや同じ水源を利用している仲間が沢山いることが理解できたのではないかと思います。最後に、この大会の開催に際してご協力くださいました関係者の皆様に感謝申し上げます。



かっぱリング事業(糸島市)

第16回糸島市・日田市上津江町「もり」の交流会

- 実施日 平成27年10月18日(日)
- 実施場所 大分県日田市上津江町(上津江フィッシングパーク)
- 参加者 糸島地域41名 日田市上津江地域22名 合計63名

糸島市内の小学4年生の親子と日田市上池杖地域の小学生の親子が大山ダムの見学と上津江フィッシングパークでの溪流釣りを行いました。閉会式においては、日田市のNPO団体「木林乃森を守るネットワーク」の美山泰彦代表から、森林保全の重要性についてのお話や森林学習の教本を寄贈していただく等、充実した内容で交流会を終えました。またこの交流会の様子は、西日本新聞と大分合同新聞社でも取り上げられました。

参加者の声

筑後川流域

日田市立 津江小学校 2年 奥村 晴さん

ほくは、かっぱリングをして一番楽しかったのは、フィッシングパークで釣りをしたことです。ニジマスが一人で3匹くらい釣れてよかったです。そしてダムは階段が長かったけど、下は涼しかったです。水を大切にしたいと思いました。

福岡都市圏

糸島市立 南風小学校 4年 吉野 瑛莉さん

かっぱリングでは川釣りがとても楽しかったです。班の子たちともすぐに仲良くでき、魚を4匹も釣りました。イクラをえさにして魚が釣れるなんてビックリしました。魚を釣った時、魚は重かったです。大山ダム見学で、自分の家の水道水の1/3が筑後川の水だと初めて知り、大事にしようと思いました。今回参加できて本当によかったです。

担当者の声



糸島市 上下水道部 水道課 深海 美菜子さん

交流会の大山ダム見学では、ダム天端(高さ94m!)から管理用階段を使って下に降り、ダム内部の監査廊に入る等、普段なかなかできない体験に子どもたちは興味津々の様子でした。溪流釣りでは、「釣れたよー!」という大きな歓声の中、和気あいあいと参加者同士で交流する姿が見られました。後日、子どもたちや保護者の皆様から「水道水の1/3が筑後川の水だと初めて知った!貴重な体験ができ、学ぶことも多く、交流会の価値を感じた!」等の感想文を頂き、大変うれしく思いました。この交流会を通して、福岡都市圏と筑後川のつながりや水の大切さ等を学んで頂けたのではないかと思います。最後に、参加者の皆様、交流会開催に際してご協力頂いた皆様に心から感謝申し上げます。



かっぱリング事業(糸島市)

森林保護交流会

糸島市職員7名で上津江へ行き、植えた樹木の下草刈りを行いました。

- 実施日 平成27年10月8日(木)
- 実施場所 日田市上津江町
- 参加者 糸島市職員7名 日田市職員4名 合計11名



筑後川のめぐみフェスティバル

■実施日 平成27年10月24日(土)・25日(日)
■実施場所 福岡市役所ふれあい広場

福岡都市圏の水道水の約3分の1を頼っている「筑後川」への感謝の気持ちを込めて、都市圏住民と流域住民との交流を深めるフェスティバルを開催しました。



「筑後川にて」を作詞・作曲した加藤淳也さんもステージで熱唱

オープニング



筑後川流域連携倶楽部 駄田井理事長

流域連携基金キャラクター「ちっこりん」

筑後川交流物産展 17市町村が参加

【福岡県】柳川市、大川市、久留米市、筑後市、広川町、八女市、朝倉市、東峰村、うきは市
【佐賀県】神埼市、吉野ヶ里町、みやき町、鳥栖市、基山町 【大分県】日田市、玖珠町 【熊本県】南小国町



観光PRステージ&大抽選会 「筑後川のめぐみクイズラリー」には、243名が参加しました



筑後川に感謝! 水源林保全イベント

参加料の全額を筑後川流域の水源林保全に活用するため寄付しました



筑後川の流しそうめん

ワークショップ(水ろ過体験 / ハッジづくり)

メッシュラン食堂



FM福岡の人気コーナー「ザ・メッシュラン」が筑後川流域の厳選食材を使って開発したオリジナルメニューを販売。売上金の10%を水源林保全に活用するため寄付しました。

飲水思源コーナー

筑後川流域連携倶楽部がカーボンオフセットのPRのためフェスティバルに初めて出展されました

筑後川水のめぐみパネル展(筑後川ダム統合管理事務所)



福岡市水源林ボランティアの会



利き水コーナー

みのう森林(もり)の会



ポートルース福岡PRコーナー



基金事業の財源の一部はポートルースの収益金です

ステージイベント

チームかっぱリング「久留米児童合唱団 & 宗像リズムミックダンス」エンディングライブでは加藤淳也さんと「筑後川にて」をコラボ



FM福岡の公開生放送「いつも水をありがとう。筑後川と飲水思源」には、トークゲストとして久留米市出身の家入レオやカニピラが出演。和太鼓「天樹」や「城島龍神太鼓」もステージを盛り上げました。

水源地“うきは”体験事業

- 実施日 平成27年5月23日(土)
- 実施場所 うきは市(長野水神社、妹川地区、調音の滝、巨瀬の源流セラピーロード、清水寺)
- 参加者 福岡都市圏の住民83名

長野水神社で筑後川と住民との歴史に触れ、茶摘みと茶葉の手もみ、森林セラピーを体験し、清水寺の清水湧水に接することで、豊かな筑後川流域の自然や文化、水の大切さを理解しました。

スケジュール

8:00	福岡市役所出発 バス車中(都市圏の水事情ビデオ上映)
10:00	長野水神社 神社由来・大石堰の説明 うきは市妹川地区着 茶摘み・手もみ体験
12:00	昼食(ほっこり弁当) 調音の滝・森林セラピー
14:00	調音の滝発 清水寺 清水湧水
15:00	道の駅うきは
16:30	福岡市役所到着

長野水神社 江戸時代、命を懸けて筑後川からの用水工事を行った5人の庄屋さんを祀った神社です。熊抱欄(ねぎ)から昔の筑後川の様子を聞きました。



茶摘み・手もみ体験

茶摘みはほとんどの参加者が初めての体験でした。一面の茶畑で、どんどん摘みました。摘んだ茶葉は、まず釜で炒ります。火を焚くのも杉の枝葉を使う昔ながらの方法でした。炒ってしなった葉を筵(むしろ)の上でもみました。もみ回す様に乾燥させます。とてもいい香りがして、手もすすべになりました。



清水寺

鎌倉時代からの名刹清水寺。ここには日本名水百選の一つ「清水湧水」があります。



調音の滝・森林セラピー

ほっこり弁当と地元の方が用意した豚汁の昼食の後、森林セラピーロード「巨瀬の源流の散歩道」を散策しました。調音の滝ではマイナスイオンをいっぱい浴びました。



家族で満喫!水源地“椿ヶ鼻”

- 実施日 平成27年10月3日(土)~4日(日)
- 実施場所 日田市前津江町
スノーピーク奥日田キャンプフィールド
大山ダム
- 参加者 福岡都市圏の親子(12家族35名)

大山ダム施設見学を通して水源地との関わりや水の大切さを理解しました。登山により山中の湧水を見学する一方、植樹体験・枝打ち体験を通して森を守る大切さを学びました。

スケジュール

8:30	<1日目> 福岡市役所出発 バス車中 (都市圏の水事情ビデオ上映)	<2日目> 朝食
10:00	大山ダム 概要説明・施設見学	釈迦岳・御前岳登山
12:00	スノーピーク奥日田 キャンプフィールド到着 各自昼食	昼食 御前岳湧水を訪ねる 閉会式
13:00	開会式 植樹体験 枝打ち体験	スノーピーク奥日田 キャンプフィールド出発 木の花ガーデン 福岡市役所到着
17:00	夕食準備 夕食(バーベキュー)	
19:20	星空観察会	

大山ダム見学

平成25年4月に完成した大山ダムを見学しました。



夕食・星空観察会

夕食は飯盒炊爨(はんごうすいさん)とバーベキュー、家族同士で交流しました。食後、日田市の天体観測家梶原先生の解説で満天の星空を堪能。国際宇宙ステーションが天駆ける様子も見ました。



登山

釈迦岳、御前岳を登山、縦走し、途中御前岳湧水を見学、自然と水源地を満喫しました。



御前岳湧水

ここから湧き出た水も筑後川に注ぎ、その一部は福岡都市圏でも使われます。



植樹体験

ツバキ、エノキ、カエデの苗木を「福岡都市圏の森」に植樹しました。



枝打ち体験

いつも参加者に好評な体験です。薄暗かった森が、枝を落とすと明るくなりました。



200海里の森づくり植樹交流会

- 実施日 平成27年11月8日(日)
- 実施場所 日田市津江村鯛生金山 他
- 事業主催 200海里の森づくり植樹交流会実行委員会
- 参加者 宗像市36名、須恵町38名 計74名

水源涵養の森づくりを目指す事業に参加し、筑後川の源流となる鯛生金山の日田市所有山林に植樹を行いました。

スケジュール

- 7:00 宗像市出発
須恵町出発
バス車中(都市圏の水事情ビデオ上映)
- 10:10 鯛生金山到着
植樹会場へ・開会式
- 12:00 植樹活動
- 14:00 昼食交流
- 16:00 金山体験 砂金採り・金山入坑
- 18:50 閉会式 鯛生金山出発
須恵町到着
宗像市到着



宗像市役所の尾園さん、赤田さん 須恵町役場の今泉さん、黒木さん ひびきの郷でお買いもの

植樹活動

カエデ・ヤマザクラ・カワツザクラなどの苗木約300本を植樹し、各々手づくりのネームプレートを下げました。



金山体験

砂金採りや金山入坑を体験しながら、鯛生金山の歴史などを学びました。



昼食交流

バーベキューをおいしくいただき、交流を図りました。



水郷ひたの森づくり

- 実施日 平成27年11月29日(日)
- 実施場所 日田市萩尾市有林 他
- 参加者 福岡都市圏の住民74名



日田市主催「市民参加の森づくり大会」に福岡都市圏からも参加し、日田市民の方と一緒に筑後川への感謝を込めながら植樹しました。



植樹活動

ヤマモミジ、ヤマザクラ、チャンチンモドキなど3種類の苗木約1,500本を植樹しました。福岡市水道局、福岡地区水道企業団、久留米市から苗木が贈呈されました。



豆田町

天領時代の古い町並みが残る豆田町を散策し、お買い物も楽しみました。



有明海クリーンアップ作戦

- 実施日 平成27年8月24日(月)
- 実施場所 柳川市久間田漁港
- 事業主催 国土交通省九州地方整備局
- 参加者 約117名(うち福岡都市圏職員20名)

有明海沿岸4県が連携し、有明海的环境保全の大切さについて、理解を深めるための一斉清掃活動で、柳川市で行われた作業に福岡都市圏職員も参加し、早朝から作業を行いました。



筑後川河川美化「ノーポイ」運動

- 実施日 平成27年10月25日(日)
- 実施場所 久留米市筑後川河川敷(開会式-百年公園)
- 事業主催 筑後川・矢部川河川美化「ノーポイ」運動実施本部
- 参加者 約4,400名(うち福岡都市圏職員22名)

筑後川河川敷で実施された清掃活動に福岡都市圏職員も参加し、収集数1,131袋(可燃ゴミ909袋、不燃ゴミ222袋)のゴミが回収されました。



水源林整備促進支援事業

福岡都市圏共通の水源ダムがある地元自治体と共同で、ダム集水区域内の水源林の整備を行いました。日田市、うきは市共に間伐を行いました。

■実施場所 日田市 ……「大山ダム」集水区域内
うきは市 ……「合所ダム」集水区域内



大山ダム



合所ダム

小学生自然体験事業「自然とふれあおうin朝倉」

■実施日 平成27年8月7日(金)
■実施場所 朝倉市(寺内ダム、たかき清流館)
■参加者 福岡都市圏(志免町)の小学5・6年生35名
朝倉地域の小学3～6年生38名

朝倉地域の子もたちと、寺内ダム見学や、川遊び、木工体験などを通して交流を図りながら自然環境・水資源の大切さを学びました。朝倉青年会議所の皆さん、ありがとうございました。

スケジュール

- 7:30 志免町役場出発
朝倉甘木体育センター出発
- 10:00 寺内ダム見学 ダム背面登り、監査廊見学
たかき清流館着
開会式、竹はし作り
昼食(バーベキュー)
- 12:00
- 13:30 川遊び、木工体験
- 16:15 閉会式
- 18:00 朝倉甘木体育センター到着
志免町役場到着



バーベキュー



寺内ダム見学



川遊び、木工体験



水源地“大山”体験事業

■実施日 平成27年5月12日(火)
■実施場所 日田市大山町 ひびきの郷、大山ダム
■参加者 筑紫野市民37名

平成25年4月に管理開始した大山ダム施設見学を通して水源地との関わりや水の大切さを認識するとともに、「ひびきの郷」で大山町特産の梅を使った「梅酒づくり」を体験しました。

スケジュール

- 8:00 筑紫野市出発
バス中(都市圏の水事情ビデオ上映)
- 10:00 大山ダム 概要説明・施設見学
ひびきの郷到着
- 12:00 梅ちぎり体験
昼食
- 14:00 梅酒づくり
施設見学・梅園散策等
ひびきの郷出発
- 15:20 木の花ガーデン
- 17:00 筑紫野市到着

大山ダム



ひびきの郷



筑紫野市役所の岡本さん、藤原さん

木の花ガーデン



水源地地域公共研修施設利用促進事業(施設利用助成)

対象施設	施設の名称	所在地	助成者数
	たかき清流館	朝倉市佐田	473名
	ひびきの郷	日田市大山町	36名
	スノーピーク奥日田キャンプフィールド	日田市前津江町	177名

上記の3施設を利用する福岡都市圏の団体(3名以上)に対し、施設利用の助成(計686名)を行い、水源地地域の振興に寄与するとともに、住民レベルでの交流を促進しました。



たかき清流館



ひびきの郷



スノーピーク奥日田キャンプフィールド

環境対策支援補助金交付団体

筑後川流域(有明海を含む)で、環境保全活動を行う非営利活動団体(22団体)に対して、活動費の助成を行いました。

団体所在地/活動地域	補助団体名/補助活動名(活動場所等)
福岡都市圏 ・筑後川流域 ・有明海 ・水源地域 (大山・寺内・江川・合所ダム)	<ul style="list-style-type: none"> 福岡東部子ども劇場 体験して学ぶ、親子で森林活動～下草刈り編～(東峰村) 福岡市水源林ボランティアの会 筑後川上流域の水源林保全活動と水源地域住民との交流活動(日田市大山町田来原) NPO法人 はかた夢松原の会 新流域交流連携事業 2015(筑後川流域) 地球お守り隊 地球を守る森林保全プロジェクト(日田市中津江村)
筑後川流域	<ul style="list-style-type: none"> 筑後川まるごと博物館運営委員会 ちくご川キッズ探検隊(筑後川防災施設「くるめウス」・筑後川流域一帯) エコアクト筑後川 筑後川エコアクトプログラム2015「楽しく学ぼう筑後川!!」(筑後川中流域) 久留米の自然を守る会 野外での自然観察会の実施、環境に関する講演会や調査の実施及び機関紙の発行配布(高良山、高良川等) 筑後川水の友 寺内ダム直上流右岸矢野竹運動公園付近の環境保全活動 他(朝倉市) Good News 筑後川を綺麗にするユニークな方法 Good News カード2015(久留米市) 石けんを広め自然環境を守る久留米市民の会 学習活動/石けん使用推進活動/石けん作り教室(久留米市)
有明海	<ul style="list-style-type: none"> NPO法人 有明海再生機構 有明海問題解決に向けた調査研究、共通認識の推進 NPO法人 有明海ぐるりんネット 冊子「有明海」のコンテンツ集約・発信方策検討/ 「有明海の幸」消費拡大へ向けた取組み/有明海沿岸流域との交流会
日田市 (大山ダム)	<ul style="list-style-type: none"> NPO法人 ひた水環境ネットワークセンター リバーフェスタ IN みくま川/水の森整備/洗たくキャラバン(石けん利用推進) NPO法人 大山水環境アスリート 環境保全活動(大山水の清掃)/川の楽校(リバースクール)とカヌー教室を清掃活動と兼ねて実施 NPO法人 初島森林植物園ネットワーク 環境教育活動 田来原こども自然植物園整備活動
水源地域 朝倉市 (寺内ダム) (江川ダム)	<ul style="list-style-type: none"> 安川地区 小石原川を美しくする会 小石原川及び野鳥川の除草作業(草刈り、漂流物撤去、不法投棄監視等) あまぎ緑の応援団委員会 森林ボランティア活動(枝打・間伐・植樹) 甘木町「小石原川を守る会」 小石原川の洪水敷の芝刈り・除草作業 秋月ふるさと倶楽部 小石原川清掃作業(安川地区)及び眼鏡橋草刈り作業(秋月地区) グリーンウェイブ 朝倉水源の森実行委員会 生物絶滅危惧種スイゼンジノリ保全活動/グリーンウェイブ朝倉水源の森づくり
うきは市 (合所ダム)	<ul style="list-style-type: none"> うきは市林業研究グループ うきはの森と親しむ日(都市住民・地域住民との荒地地への植栽等) つづら棚田を守る会 棚田の保全活動



流域連携基金審議会

基金で実施する事項に関し、透明性及び公平性を図るため審議会を設置しています。

平成27年度審議会開催状況

回数	開催日時	議題	報告	その他
第1回	平成27年 6月30日	議題 報告 その他	平成27年度環境対策支援補助金について 平成26年度水源林整備促進支援事業の実施状況について 平成26年度流域連携基金事業の実施状況について	
第2回	平成28年 2月1日	議題 報告 その他	平成28年度流域連携基金事業(案)について 「豊後・大山ひびきの郷」の民営化に伴う今後の方針について 平成27年度流域連携基金事業の実施状況について 第31回筑後川フェスティバル(平成29年度開催)について	

審議会委員

区分	氏名	所属・役職	任期
会長	島谷 幸宏	九州大学大学院 工学研究院 教授	平成26年
副会長	大槻 恭一	九州大学大学院 農学研究院 教授	9月1日から
委員	加藤 浩	西南学院大学 経済学部 准教授	平成28年
委員	正能 照也	中小企業サポート福岡 アドバイザー	8月31日まで
委員	山形 紀子	西日本新聞社 TNC文化サークル久留米 事務局長	

福岡都市圏広域行政事業組合流域連携基金条例

平成16年11月8日 条例第3号

(設置)第1条	福岡都市圏共通の水源地域及び流域に対して、交流推進事業や森林保全、環境対策、地域振興等の支援事業を行って連携を図るとともに、もって相互理解を深めるため、福岡都市圏広域行政事業組合流域連携基金(以下「基金」という。)を設置する。
(積立て)第2条	基金として積み立てる額は、歳出予算をもって定める額とする。
(管理)第3条	基金に属する現金は、地方自治法(昭和22年法律第67号)第241条第7項の規定により保管するほか、必要に応じ、最も確実かつ有利な有価証券に代えることができる。
(運用益金の処理)第4条	2 基金の運用から生じる収益は、福岡都市圏広域行政事業組合流域連携事業特別会計歳入歳出予算に計上し、福岡都市圏共通の水源地域及び流域に対して、交流推進事業や森林保全、環境対策、地域振興等を図るために必要な費用に充てるものとする。前項の規定により必要な費用に充て、なお、剰余金があるときは、当該剰余金は、基金に積み立てるものとする。
(繰替運用)第5条	管理者は、財政上必要があると認めるときは、確実な繰戻しの方法及び期間を定めて基金に属する現金を歳計現金に繰り替えて運用することができる。
(処分)第6条	管理者は、基金の設置目的を達成するため必要があると認めるときは、これを処分することができる。
(委任)第7条	この条例に定めるもののほか、基金の管理に関し必要な事項は、管理者が定める。
附則	この条例は、平成17年4月1日から施行する。

福岡都市圏広域行政事業組合流域連携基金条例施行規則

平成17年3月22日 規則第7号

(趣旨)第1条	この規則は、福岡都市圏広域行政事業組合流域連携基金条例(平成16年福岡都市圏広域行政事業組合条例第3号)の施行に関し必要な事項を定めるものとする。
(対象地域等)第2条	基金で実施する事業の対象地域は、福岡都市圏共通の水源地域及びその流域(有明海を含む。)とし、基金で実施する事業は、次の各号のいずれかに該当する事業とする。 (1)水源地域及び流域との文化、スポーツ、植樹祭等の交流推進事業 (2)水源地域の育林、造林、その他荒廃林対策等への支援を行う森林保全事業 (3)福岡都市圏地域住民の総合学習及び生涯学習の場として、公共的な研修施設等の利用又は活用を支援する地域振興支援事業 (4)森林の育成及び保全に関する活動等による環境保全への支援を行う環境対策支援事業 (5)前各号に掲げるもののほか、その他支援が適当と認められる事業
(運営委員会及び審議会)第3条	3 4 基金で実施する事項に関し、事業の選定及び事業の内容、計画等を審議するため、福岡都市圏広域行政事業組合流域連携基金運営委員会(以下「運営委員会」という。)を設置する。 基金で実施する事項に関し、透明性及び公平性を図るため、福岡都市圏広域行政事業組合流域連携基金審議会(以下「審議会」という。)を設置する。 審議会は、運営委員会で審議した事項に関し審査を行う。 運営委員会及び審議会の組織及び運営に関し必要な事項は、別に定める。
(規定外の事項)第4条	この規則に定めるもののほか、この規則の施行に関し必要な事項は、福岡都市圏広域行政事業組合管理者が定める。
附則	この規則は、平成17年4月1日から施行する。
附則	この規則は、平成27年4月1日から施行する。

流域連携基金イメージソング

福岡都市圏になくてはならない筑後川に感謝を込め、また、流域連携基金事業を広くPRするためのイメージソングです。
 ※福岡都市圏ホームページでダウンロードできます。ぜひお聴きください。

筑後川にて 作詞、作曲、歌/加藤淳也 (シンガーソングライター、ラジオパーソナリティ/那珂川町出身)

1. 水面に映る空の青に あなたをかさねてみた
 元気ですか？ 変わりはないですか？
 今日どこかで笑ってますか？

河川敷から投げた石が 水のうへ走ってく
 うまくいかなくて ふてくされたりして
 人は今日だって生まれる

とめどなく とめどなく
 流れ続ける中で 守られる景色も そそがれる愛も
 全部全部 感謝しよう

筑後川がせせらいでる まだ見ぬあなた想ってる
 森のめぐみ 海のめぐみ それをつないでる川のめぐみ
 人の出会いとよく似てる まだ見ぬ友よ元気ですか？
 そんなふう生きてるから 川の流ればあなたそのもの

2. 主手にしゃがんだ筑後の花火 みんなで見上げながら
 夜空ハジケタ 誰かさんの記憶
 水辺で見つけた少年の笑顔

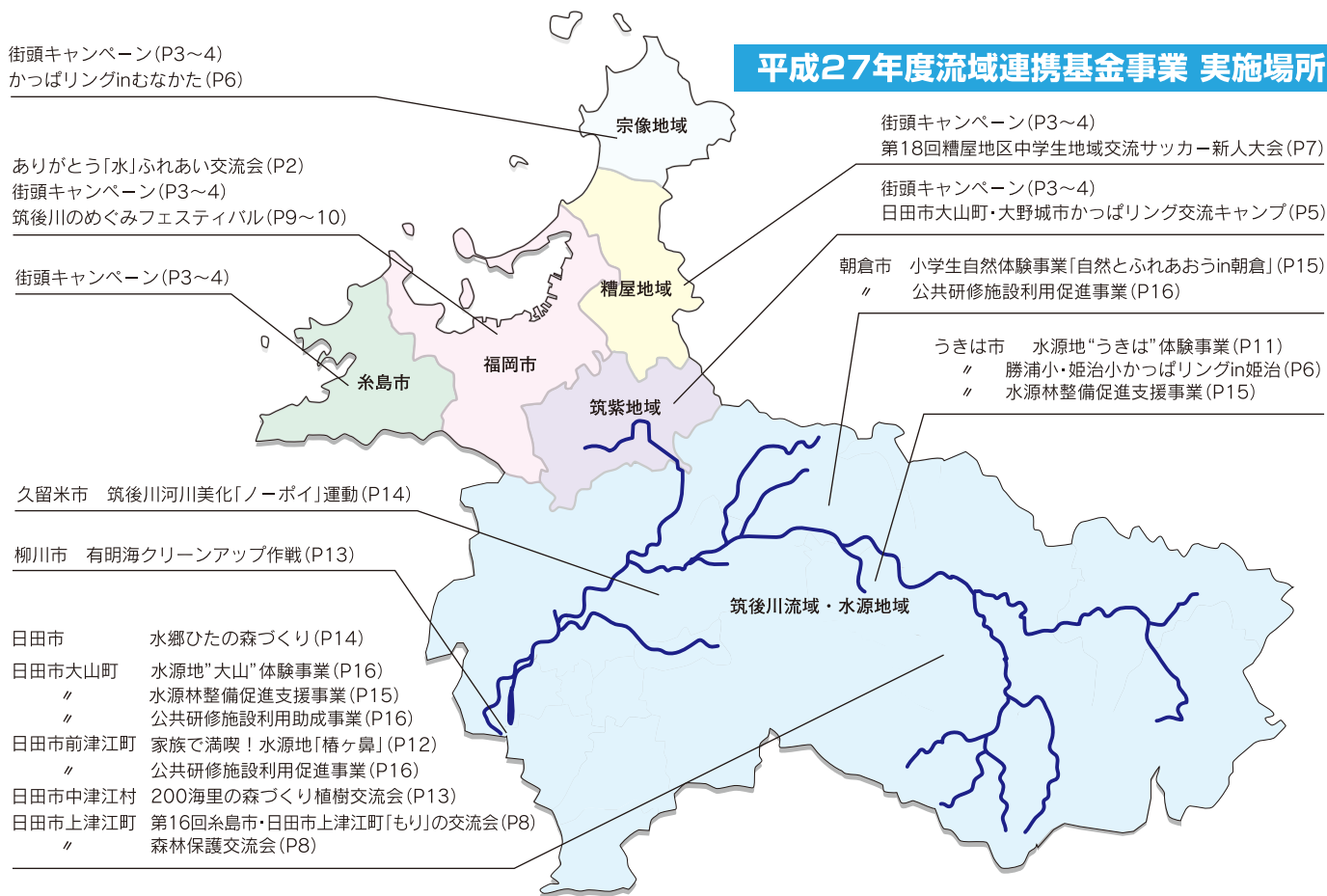
街の灯りが優しくうつる 流れをながめながら
 虫の鳴き声 季節を越えていく
 清らかさゆえに生まれる

いつだって いつだって
 ゆるやかで優しくて 守られる景色も そそがれる愛も
 全部全部 感謝しよう

筑後川がせせらいでる まだ見ぬあなた想ってる
 森のめぐみ 海のめぐみ それをつないでる川のめぐみ
 人の出会いとよく似てる まだ見ぬ友よ元気ですか？
 そんなふう生きてるから 川の流ればあなたそのもの

筑後川がせせらいでる まだ見ぬあなた想ってる
 森のめぐみ 海のめぐみ それをつないでる川のめぐみ
 人の出会いとよく似てる まだ見ぬ友よ元気ですか？
 そんなふう生きてるから 川の流ればあなたそのもの
 僕そのもの

平成27年度流域連携基金事業 実施場所



事業組合構成

福岡地域	福岡市
筑紫地域	筑紫野市・春日市・大野城市・太宰府市・那珂川町
糟屋地域	古賀市・宇美町・篠栗町・志免町・須恵町・新宮町・久山町・粕屋町
宗像地域	宗像市・福津市
糸島地域	糸島市

編集・発行

福岡都市圏広域行政事業組合
 〒810-8620 福岡市中央区天神1-8-1-6F
 TEL.092-733-5004 FAX.092-733-5005
 《メール》 fvgv9840@mb.infoweb.ne.jp
 《ホームページ》 <http://www.fukuoka-tosiken.jp/>



この印刷物は自然環境保護のために再生紙を使用しております。
 また、大豆油インキを使用しております。

発行/平成28年3月
 印刷/株式会社 フラウ 主婦生活総合研究所